



ほけんだより

3月号



令和7年2月28日（金）
ちとせ山ゆり保育園

3月は1年の総まとめの時期です。新年度に向けて準備が忙しい時期ですが、お子さんの成長を振り返ったり、新年度に向けた準備を進めましょう。

母子健康手帳、定期的に見直してみませんか？

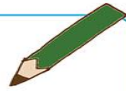
母子健康手帳は、お母さんの妊娠から出産、そして、お子さんの出生から小学校入学（6歳）までの健康を記録するもの。引っ越ししたり、転院したりしても、お母さんとお子さんの健康を切れ目なくサポートするための大切な記録です。



チェック！

身体発達曲線に育ちを記録していますか？

身体発達曲線（成長曲線）には、子どもの身長と体重の育ちの目安がのっています。ここに、お子さんの身長と体重の測定値を記入し、線で結んでみましょう。成長曲線の目安と、お子さんの測定値のグラフが平行に伸びていれば、順調に成長していることがわかります。

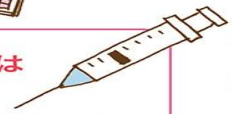


チェック！

予防接種、受けそびれはないですか？

3歳以降は予防接種の数が減るため、つい忘れがちですが、日本脳炎やMR、流行性耳下腺炎（おたふく風邪）などの追加接種があります。せっかく最初の接種を受けても、追加接種を受けないと免疫が十分につきません。追加接種を受けそびれないよう気をつけて。

また、二種混合や子宮頸がんワクチン（HPVワクチン）など、小学校以降に受ける予防接種も記録できる母子健康手帳もあります。就学後もときどきチェックしましょう。



チェック！

保管場所を決めていますか？

母子健康手帳は、小学生になると使う機会が少なくなりますが、お子さんにとっては大切な「健康の履歴書」。将来、留学や仕事などで予防接種の接種歴を見るなど、必要な場面があります。家族で置き場所を決め、大切に保管しておきましょう。



中学生や高校生になったとき、成長を振り返る記録に！

母子健康手帳を使うのは主に6歳までですが、それ以降も大切に保管しておきましょう。大きくなってから、本人が成長を振り返るときにも母子健康手帳は便利です。

<すこやか手帳の記入をお願いします>

今年度に接種した予防接種やかかった病気、かかりつけ医の記入をお願いします。

すこやか手帳は身体測定後と園医健診後にウォールポケットに入れますので、

ご自宅には持ち帰らずに、その場で記入をして下さい。3月末までお願いいたします。



3月の予定

- 27日（木）園医健診（0、1歳）
- 月初めに身体測定を行います。



<フッ化洗口物説明会を行いました>

あやめ組の保護者を対象に、フッ化物洗口の説明会を行いました。園医の森山歯科医師による虫歯予防の話では、フッ素の重要性を学ぶことができました。参加者の保護者から、フッ素やお子さまの歯についての質問にも答えていただき、有意義の時間となりました。ゆり組さんのフッ化洗口は4月から開始となります。よろしくお願いたします。